**給水装置２次側修繕等優先紹介事業**

**様式集**

**令和５年９月２８日**

**大和郡山市**

**給水装置２次側修繕等優先紹介事業**

**様式集**

**目　　　　　次**

（技術提案書関係）

様式１ 事業者選定申込書

事業提案書（表紙）

様式２－ア 会社事業実績

様式２－イ 財政的安定性

様式２－ウ 受付対応・サービス提供体制

様式２－エ　　社員教育・研修

様式２－オ　　修繕等見積価格の妥当性確保

様式２－カ トラブル対応能力

様式２―キ　　その他自由提案

提案書参考資料（表紙）

様式３　　　　調査等見積書

様式４　　　　暴力団に関与のない旨の誓約書兼承諾書

様式５　　　　募集要項等に関する質疑書

**（様式１）**

令和　　年　　月　　日

**給水装置２次側修繕等優先紹介事業**

**事業者選定申込書**

大和郡山市長　上田　清　様

応募者　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　代 表 者

担 当 者　　氏　　　名

　　　　　　　　　　　　　　　　所　　　属

　　　　　　　　　　　　　　　　所　在　地

　　　　　　　　　　　　　　　　電　　　話

　　　　　　　　　　　　　　　　ファックス

　　　　　　　　　　　　　　　　電子メール

令和５年９月２８日付けで募集のありました、「給水装置２次側修繕等優先紹介事業」に係る審査・選定について、下記の添付資料を添えて申請いたします。

なお、この申請書及び添付書類の全ての記載事項は、事実と相違ないことを誓約いたします。

【 添付書類 】

１　応募者について必要な書類

(１)　会社概要・業務経歴書

(２)　印鑑証明書及び印鑑届（様式自由：実印を押印の上、本事業の応募手続等に使用する印鑑及びその使用者を届けること）

(３)　納税証明書（その３の３　直前営業年度の法人税、消費税及び地方消費税に関する納税証明書）の写し

(４)　登記事項証明書

(５)　上場企業の場合：有価証券報告書（直前営業年度分）の写し

　　　非上場企業の場合：貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書

**事業提案書**

（応募者名）

|  |
| --- |
|  |

（応募者番号）

|  |
| --- |
|  |

１　正本には「応募者名」及び応募者番号を記入すること。

２　副本には参加者番号のみを記入し、「応募者名」及びこれらを類推できるような表示をしないこと。

（※参加者番号は、提出前に市にお問い合わせください。）

３　１及び２の指示は、様式２―アから様式２―キのすべてに適用する。

４　提出書類は、正本１部、副本８部とする。

**（様式２号―ア）**

**会社事業実績**

|  |
| --- |
| 〇給水装置２次側修繕等のこれまでの実績を記載すること。 |

１　枠内に記載の設問は削除すること。本注釈は削除しないこと。

２　書体はゴシック体、文字高は10.5pt以上とすること。但し図表内の文字はこの限りではない。

３　枚数制限：Ａ４サイズ１ページ以内とする。

**（様式２―イ）**

**財政的安定性**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ・以下の条件に従い、表の空欄を埋め経営の安定度に関する指標値を記載のこと。  ＜記載の条件＞  （１）令和４年４月１日から令和５年３月３１日事業年度の貸借対照表の数値を用いること。  　　　上場企業の場合は、有価証券報告書における貸借対照表。  （２）決算月が３月以外の場合は、直近の確定した貸借対照表の数値を用いること。  （３）連結親会社の場合は、連結財務諸表、連結子会社の場合は、単体の財務諸表の数値を用いること。  （４）数値を引用した書類を提案書参考資料に添付のうえ、引用数値をマーカーで明示すること。  （５）記載する各率（％）は、小数第３位を四捨五入して第２位まで記載のこと。  ＜表－ＲＯＡ（総資本利益率）＞   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 項　目 | 単位 | 数　値 | | 当期純利益 | 円 |  | | 純資産 | 円 |  | | ＲＯＡ（総資本利益率） | ％ |  |   ＜流動比率＞   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 項　目 | 単位 | 数　値 | | 流動資産 | 円 |  | | 流動負債 | 円 |  | | 流動比率 | ％ |  |   ＜自己資本比率＞   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 項　目 | 単位 | 数　値 | | 自己資本 | 円 |  | | 総資本 | 円 |  | | 自己資本比率 | ％ |  | |

１　枠内に記載の設問は削除**しない**こと。本注釈は削除しないこと。

２　枚数制限：Ａ４サイズ１ページ以内とする。

**（様式２―ウ）**

**受付対応・サービス提供体制**

|  |
| --- |
| 受付時間、受付方法、サービス提供体制の優位性について具体的に提案すること。 |

１　枠内に記載の設問は削除すること。本注釈は削除しないこと。

２　書体はゴシック体、文字高は10.5pt以上とすること。但し図表内の文字はこの限りではない。

３　枚数制限：Ａ４サイズ３ページ以内とする。

**（様式２―エ）**

**社員教育・研修**

|  |
| --- |
|  |

１　枠内に記載の設問は削除すること。本注釈は削除しないこと。

２　書体はゴシック体、文字高は10.5pt以上とすること。但し図表内の文字はこの限りではない。

３　枚数制限：Ａ４サイズ１ページ以内とする。

**（様式２―オ）**

**修繕等見積価格の妥当性確保**

|  |
| --- |
| ・見積価格の妥当性について、具体的にその方法を記載すること。 |

１　枠内に記載の設問は削除すること。本注釈は削除しないこと。

２　書体はゴシック体、文字高は10.5pt以上とすること。但し図表内の文字はこの限りではない。

３　枚数制限：Ａ４サイズ２ページ以内とする。

**（様式２―カ）**

**トラブル対応能力**

|  |
| --- |
| ・修繕等や契約トラブル、瑕疵担保等への対応について具体的に記載すること。 |

１　枠内に記載の設問は削除すること。本注釈は削除しないこと。

２　書体はゴシック体、文字高は10.5pt以上とすること。但し図表内の文字はこの限りではない。

３　枚数制限：Ａ４サイズ３ページ以内とする。

**（様式２―キ）**

**その他自由提案**

|  |
| --- |
|  |

１　枠内に記載の設問は削除すること。本注釈は削除しないこと。

２　書体はゴシック体、文字高は10.5pt以上とすること。但し図表内の文字はこの限りではない。

３　枚数制限：Ａ４サイズ３ページ以内とする。

提案書参考資料

（応募者名）

|  |
| --- |
|  |

（応募者番号）

|  |
| --- |
|  |

１　正本には「応募名」及び参加者番号を記入すること。

２　副本には応募者番号のみを記入し、「応募名」及びこれらを類推できるような表示はしないこと。

３　提案書参考資料は、特に様式及び枚数を指定しないが、必要事項を極力簡潔に記すものとする。

**（様式３）**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 令和　年　月　日  　大和郡山市長　上田　清　様  入札者　住　所  商号又は名称  代　表　者　　　　　　　　　　　　　　㊞  調査費等見積書  給水装置２次側修繕等優先紹介事業の事業者選定募集要項を承知のうえ、下記のとおり見積します。  記  　１　事業名  給水装置２次側修繕等優先紹介事業    　２　見積金額 | | | | | | | | | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | 千 |  |  | 円 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | | | | | | | | | | | | | |

（注） １　見積金額欄は、アラビア数字で記入し、頭数字の前に￥を付すこと。

２　見積金額は、予定価格（税込価格）を上欄に記入し、その消費税及び地方消費税の金額を下欄に記入すること。

**（様式４）**

令和　　年　　月　　日

大和郡山市長　上田　清　様

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地 |  |
|  |
| 商　号 |  |
| 代表者名 | 実印 |

**暴力団に関与のない旨等の誓約書兼承諾書**

私（弊社）は、貴市の実施する下記の事業者選定に参加するにあたり、下記の事項について誓約いたします。

なお、これらの事項に反する場合、参加資格の取消及び契約解除等、貴市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

また、誓約内容確認のため、貴市が必要に応じ本承諾書を以て関係官庁に調査、照会することを承諾いたします。

記

１．件名　　　　　　　　　給水装置２次側修繕等優先紹介事業

２．募集要項公表年月日　　令和５年９月２８日（木）

３．誓約事項等

（１）私（弊社）は下記のいずれにも該当しません。

①　代表者等若しくは役員等が，暴力団の関係者である。

②　暴力団又暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる。

③　代表者が不正な利益を得、役員等若しくは第三者に不正な利益を得さしめ、又は損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用している。

（役員等が不正な利益を得、代表者若しくは第三者に不正な利益を得さしめ、又は損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用している。）

④　代表者又はその役員等が暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与し、その他直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与している。

⑤　③及び④に示す場合のほか、役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。

⑥　当市発注契約に係る下請、資材又は原材料の購入等の契約（以下｢下請契約等｣という。）を締結するにあたり、その相手方が上記の①から⑤までのいずれかに該当することを知りながらこれを締結している。

⑦　代表者が①から⑤までのいずれかに該当する者を下請契約等の相手方としていた場合（上記⑥に該当する場合を除く。）であって、市長が代表者に当該下請契約等の解除を求めたにもかかわらず、代表者が正当な理由なしにこれに従わない。

⑧　代表者が当市発注契約を履行するにあたり、暴力団又は暴力団員から不当介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨を当市に報告せず、又は警察に届けないと認められる。

（２）　前項各号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等（住所・氏名（フリガナ）・生年月日・性別等（法人にあたっては全役員））の提出を求められたときは速やかに提出し、調査に協力いたします。

**（様式５）**

**給水装置２次側修繕等優先紹介事業**

**募集要項等に関する質疑書**

**【提出者】**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者名 |  |
| 所属 |  |
| 担当者名 |  |
| ＴＥＬ |  |
| Ｅmail |  |

**【意見・質問等の内容】**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 項目 | 頁 | 箇　所 | 内　容 |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |

１　【意見・質問等の内容】の行数は、必要に応じて増やしてよい。

２　複数枚にわたる場合は、２枚目以降の番号も含め通し番号を付すること。